

令和3年度の総会及び講演会の中止！

令和3年度の総会及び記念講演会は、新型コロナウイルスの影響で、誠に残念ですが昨年度に続き中止することになりました。

その為、理事会で検討し承認されました、事業報告や令和3年度の事業計画と役員名、決算報告と予算書等について報告いたします。

令和2年度事業報告

令和2年度の年度当初から、全国的に新型コロナウイルスの蔓延となり、各種の行事や会合が中止や縮小されるといった状態になりました。「坂本城を考える会」の事業計画も、総会や講演会、研修旅行等3密をさける観点から、中止をせざるをえない状況となり、満足な事業が実施出来ない1年間となりました。

1) 坂本城址公園を中心として下阪本地区の観光ガイドを実施。

令和2年は、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」が上映され、コロナの蔓延の影響で途中で中止になったり、令和3年2月まで延長されたりと、いろいろありましたが、なかなか好評であり無事終了しました。

国会としては、予定どおり、土曜・日曜・休日に有志が当番制で案内を実施しました。

○ 「幻の城 坂本城」の御城印札や御城印札帳を作成して、公園見学者に販売するとともに西教寺の禅明坊での「明智光秀展」の売店や上田土産物店・大杉茶屋・つる喜・ホテル井筒・KKRホテル等に販売を依頼しました。(別会計で処理)

○ 「下阪本街おこしプロジェクト」主催の「語り部」講習会に協力して、研修会を行い、4名の方が案内ガイドに参加されることになりました。

○ 年度当初から6月の下旬まで公園の閉鎖があり実質10ヶ月の活動となりましたが、大河ドラマ放映に伴い見学者が増加したが、バスによる団体での見学者はほとんどない状態であった。

9月まで1,148名 10月～12月 2,224名 1月～3月 1,779名
合計5,151名の見学者にガイドを行い好評でした。

見学者は近畿各府県を中心に東京・三重・岐阜・愛知・愛媛等、全国各地から来られていました。

2) 勉強会について

●役員会については10名程度の参加者で、毎月何とか実施し、情報の交換等を行った。

●講演会やバス旅行による研修は中止

3) 地域(下阪本地区)との連携も文化祭等の中止により実施出来ず。

4) その他

●8月15日付けで「会報」を発行した。